

2020（令和2）年度 東北大学法科大学院入学試験
一般選抜（後期）・学部3年次生特別選抜（既修）
試験科目：民事法（商法）

第1問 株式会社が株主との合意に基づいて自己株式を取得するにあたって、会社法156条以下の手続が要求されているのはなぜか、簡潔に（5行程度）検討しなさい。

第2問 株主代表訴訟の和解について、会社法850条が特別の手続を設けているのはなぜか、簡潔に（5行程度）検討しなさい。

第3問 株式会社が事業譲渡する際の反対株主による株式買取請求（会社法469条1項）における「公正な価格」とはどのような価格なのか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。

第4問 判例が、取締役の退職慰労金については、定款または株主総会決議で支給額の総額を定め（会社法361条参照）なくともよい、と認めるのはどのような場合か、簡潔に（5行程度）説明しなさい。

第5問 取締役会は、一定の事項の決定を取締役に委任することができない（会社法362条4項）とされているのはなぜか、簡潔に（5行程度）説明しなさい。